



トンガ通信 No.3



マーロ エ レレイ

オク オウ サイペ

Malo e lelei こんにちは 'Oku ou saipe! 私は元気です!

【今回はトンガでの音楽の授業の様子をお伝えします】

その前に、皆さんこのマークを目にしたことがありますか？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



これは SDGs といって、2015年に国連で採択された2030年までの国際的な目標です。17の目標と169のターゲットから構成されています。貧困の撲滅や気候変動対策、ジェンダー平等、質の高い教育など、持続可能で平和な社会を実現することを目指しています。そしてこのSDGsは**すべての国や地域、個人が協力して取り組む**ものです。そうすることで未来の世代に豊かな地球を残すことを目的としています。



開発途上国では教育に関していくつかの課題があります。学校に通えない子

供たちがいること、教師不足による教育の質の低下、また教材や教室などの学習

環境が整っていないこと、紛争や自然災害などで教育が受けられない、などが挙げられます。

私の派遣国トンガでも音楽を専門的に勉強した教師が少なく、ブラスバンド経験者が音楽の授業をしています。また教室不足で、屋外で授業をしていることもあります。かろうじて机といすはありますが、ピアノや楽器はあっても壊れています。修理をする人がいないからです。ですから日本から持ってきた鍵盤ハーモニカがとても役に立っています。ただ、弾き語りができないのが弱点です。



チョークは日本の3分の1くらいの細さで一文字書くと折れてしまいます。マグネットはつかないです。日本から持参したマスキングテープが役立っています。



私の使っている鍵盤ハーモニカを演奏したいと昼休みに来てくれました。小学校では音楽の授業がなく、初めて楽器に触れました。日本から寄付されたものです。初めて奏でる音に夢中です。

使用できる教室が少なく、空いている教室を探して授業をします。そのような状況ですが、楽器がなくても楽しめるように工夫して授業を行なっています。最近では日本語で「ふるさと」を練習しています。いつかリモートで日本の学生と一緒に歌える日が来るといいな！